

事業番号	10 05 04	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	河川調査費				担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	河川課		
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上		E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp		
		4	災害に強い地域づくり		実施期間	S40 ~		

1 事業の概要

目指す姿	地域防災力の向上を図るために必要な基礎調査や基礎資料の収集等を行うとともに、県民の生命と財産を守るための基本計画となる河川整備計画の策定を行う。		
現状 (予算編成時)	<p>○長野県の河川整備計画は、水系、地域性等を考慮して、県内を16圏域に分割し、当面河川改修計画のない4圏域を除く12圏域について策定することとしている。</p> <p>・このうち、圏域全体で4圏域[諏訪、南佐久、飯田、伊那]、圏域の一部河川で3圏域[上小(東御市・矢出沢川)、長野(浅川・犀川)、松本(黒沢川)]について策定、国の認可済み。</p> <p>・平成25年度は、2圏域[北信、木曽川]を策定する予定。</p> <p>○水害統計調査は、水害により発生した被害の実態を把握し、治水に係る施策の実施に必要な基礎資料を得ることを目的として、毎年実施している。</p>		

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 河川法、水害統計調査実施要領
----------	--------------------------------	---------------------------------

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)				
	河川整備計画[北信圏域(新規)、上小圏域(変更)、松本圏域(変更)]の策定				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)
1. 河川整備計画策定	直接	北信圏域(新規)河川整備計画を策定	3,878	2,828	11,580
2. 水害統計調査	直接	1/1から12/31までに発生した水害による被害の実態を把握	301	315	315
3. 河川現況調査	委託		-	-	0
4. 降雨強度式見直し	委託		-	-	7,313
合計			4,179	3,143	19,208

区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
前年度繰越	0	0	0	0
当初予算	4,491	8,339	4,179	19,208
補正予算	-153	-3,988	14	
合計(A)	4,338	4,351	4,193	19,208
Aの財源				
一般財源	0	0	0	0
県債	0	0	0	0
国庫支出金	288	301	315	315
その他	4,050	4,050	3,878	18,893
決算額(B)	2,859	2,401	3,143	
概算職員数(人)	0.03	0.02	0.03	0.22
概算人件費(C)	248	165	248	1,817
概算事業費(B(A)+C)	3,107	2,566	3,391	21,025

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
河川整備計画の策定(新規)	9/12圏域	10/12圏域	10/12圏域	達成	-
河道計画の策定	-	-	-	-	1河川

目標に対する成果の状況	北信圏域について、全ての法定手続きを行い河川整備計画計画を策定した。(平成27年5月14付申請)
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成27年度予算では、河川整備計画の策定、水害統計調査、降雨強度式の見直しのための予算を計上。平成28年度以降も、未策定圏域の河川整備計画の策定が必要であること、改修の必要な河川の調査及び設計等を行う必要があることから、引き続き事業を進めていきたい。
--------------------	--